

無線 LAN の共有設定を確認する

無線 LAN は、自分のパソコンの廻りのパソコンなどと共有出来る機能が備わっています。

win 10 では、大きな括りで2種類有ります。

1. パブリック

公共の場所でパソコンを使う時には、こちらを選択します。

自分のパソコンのデータを読み取られたり、ウィルスを送り込まれることはありません。**家庭で使う場合も、特別な使い方をしない限りパブリックを選択します。**

2. プライベート

家庭内や、素性の分かっている社内で、他のパソコンとファイルなどをやりとり（共有）する必要がある時に、プライベートを選択します。この場合、他人から自分のパソコンを見たり、その逆も可能になります。

win 7 では、3区分となっていますが内容的には同じです。

下記1. 2がプライベートで、3がパブリックです。

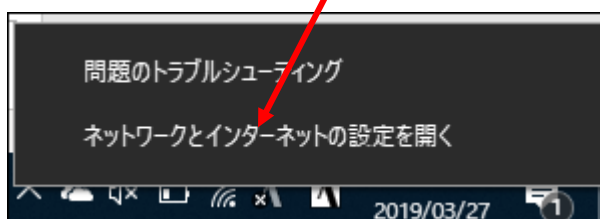
通常は、パブリックにしておきましょう。

1. ホームネットワーク
2. 社内ネットワーク
3. パブリックネットワーク

1. 自分のパソコンの状態を確認する
画面右下の無線マークを右クリック




2. ネットワークとインターネットの設定を開く をクリック



3. ここが、パブリックネットワークになっていればOK、通常はこうなっています。→ **以後、何も操作の必要はありません。**

状態

ネットワークの状態



インターネットに接続されています
制限付きのデータ通信プランをお使いの場合は、このネットワークを従量制課金接続に設定するか、またはその他のプロパティを変更できます。

接続プロパティの変更

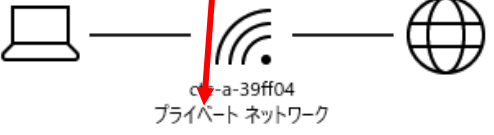
プライベートネットワークの場合

プライベートネットワークの表示例 →

次の手順でパブリックに直します。

状態

ネットワークの状態



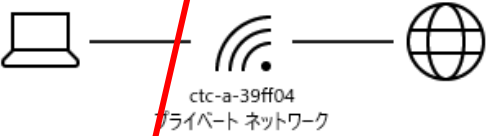
インターネットに接続されています
制限付きのデータ通信プランをお使いの場合は、このネットワークを従量制課金接続に設定するか、またはその他のプロパティを変更できます。

接続プロパティの変更

4. 接続プロパティの変更 をクリック

状態

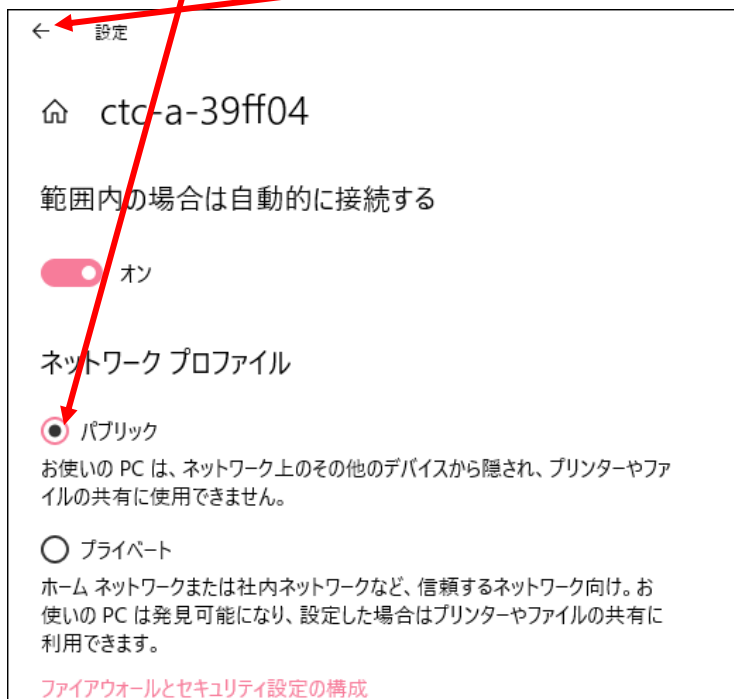
ネットワークの状態



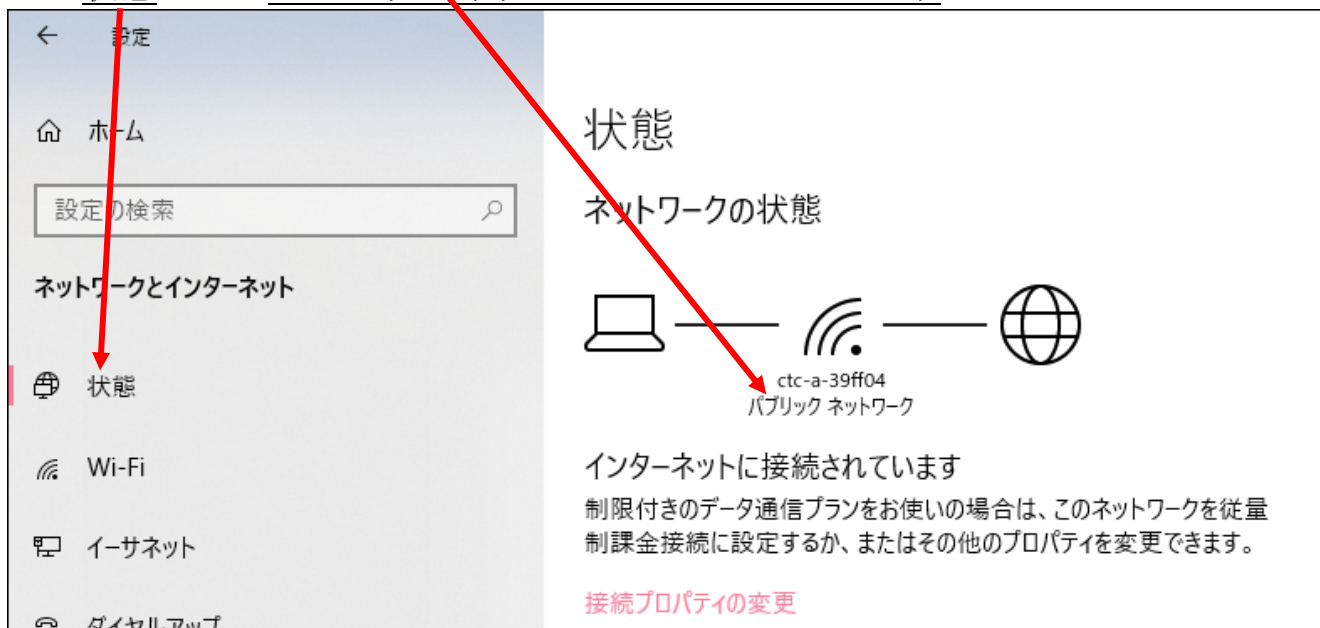
インターネットに接続されています
制限付きのデータ通信プランをお使いの場合は、このネットワークを従量制課金接続に設定するか、またはその他のプロパティを変更できます。

接続プロパティの変更

5. パブリック にポッチを付ける → 左矢印をクリックし戻る



6. 状態 → パブリックネットワークになっている事



以上で、画面を閉じて完了です。

通常の使い方は、パブリックをメインで使いますが、他人のパソコンとファイルなどやりとりする必要がある時のみ、プライベートに切り替えます。この場合、廻りのパソコンから、自分のパソコンを見られるという事を念頭に置いて操作して下さい。通常はセキュリティ面からも、パブリックのまま、使い続けて下さい。

以上